

平成27年2月26日

(公社)全日本トラック協会青年部会平成26年度全国大会開催について

(公社)全日本トラック協会青年部会(部会長 笠原史久)は、平成27年2月26日(木)に京王プラザホテルにおいて「平成26年度(公社)全日本トラック協会青年部会全国大会」を開催し、全国の青年経営者ら655名が参加した。

冒頭、笠原部会長の開会挨拶の後、星野良三会長が「本日の研修会において研鑽を積んでもらい、全国の青年経営者同士が交流を密にして、業界の更なる発展のため、今後も積極的に活動いただきたい」と挨拶を行った。

続いて、自由民主党青年局長の木原稔衆議院議員、国土交通省自動車局祓川直也貨物課長が来賓挨拶を行い、木原局長は「青年部会の皆さんと継続して交流を図りたい」と述べ、祓川貨物課長は「業界発展のために青年経営者の皆に期待したい」と挨拶しました。

研修会では、講演1として早稲田大学名誉教授 杉山雅洋殿が「トラック運送事業発展のために～その源泉は青年経営者の創意と工夫」をテーマに講演を行った。杉山名誉教授は、「トラック運送業界の課題克服に向けての青年経営者の果たすべき役割」、「青年経営者の顕彰制度について」、「高速道路事業とトラック運送事業」等について説明を行った。

続いて、講演2として、福岡県中間市の希望が丘高等学校自動車科長の安部幹也殿が「自動車教育による人材育成～SPH指定校を目指して～」をテーマに講演を行った。同校は、自動車科のカリキュラムに「物流」の授業を取り入れているほか、在学中に運行管理者等の資格取得指導を行うなど、人材確保が喫緊の課題であるトラック運送業界において即戦力を輩出する高校として注目を集めており、安部先生は、同校が指定を目指す「スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール(SPH)」事業や高校生の採用活動の方法等について説明した。

最後に青年部会の平成26年度活動報告を行い、近畿ブロック代表 平島竜二副部会長による閉会挨拶で研修会が終了した。

研修会後の交流会では、青年部会を所管する全ト協・経営改善委員会の委員長であり、全日本トラック協会の須藤弘三副会長が挨拶・乾杯を行った。



開会挨拶を行う笠原部会長



挨拶を行う星野会長



自由民主党 木原青年局長によるご挨拶



国土交通省自動車局祓川貨物課長によるご挨拶



杉山早稲田大学名誉教授による講演



希望が丘高校 安部先生による講演



青年部会活動報告の様様



平島副会長による閉会挨拶



全国の青年経営者ら655名が参加



交流会で乾杯を行う須藤副会長

以上